



「さようなら原発5万人集会」(2011年9月19日 東京・明治公園)

1000万人の声で原発を止めよう

3月11日の東日本大震災によって、東電福島第一原発は、1号機から3号機までが最悪の事態の炉心溶解(メルトダウン)を引き起こしました。水素爆発や建屋外壁の破壊などによって高濃度の放射能物質が、海水、大気、土壌に放出され、環境を汚染するという未曾有の大事故となりました。

原子力と人間の共生などありえません。それに気づいていながら私たちの批判の声や行動は余りにも弱かったと悔やんでいます。いま原発を拒否する声はさまざまな運動となって広がっています。しかし、政府や財界そして電力会社などの原発推進派が有利な政策や仕組みを変えることは出来ていません。さらに大きな市民の力が必要なのです。

そこで私たちは9月19日に「さようなら原発5万人集会」を呼びかけました。この集会には6万人を超える人々が集まり、会場となった明治公園は満員となり、最寄りのJR「千駄ヶ谷駅」では改札から人があふれてしまいました。福島からも1000人以上の人がバスで駆けつけ、放射能に汚染された故郷で暮らさなければならない苦しみや、福島県民を見捨てた国に対する怒りを訴えました。訴えは参加した人たちの心を強く打ちました。

私たちは、自然を収奪し、エネルギーを無限に浪費する生活を見直し、自然エネルギーを中心とする「持続可能な平和な社会」にむかうために行動します。以下はその目標です。

- ① 原子力発電所の新規計画を中止し、浜岡をはじめとした、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施することを求めます。
- ② もっとも危険なプルトニウムを利用する、高速増殖炉「もんじゅ」および核燃料再処理工場を運転せず、廃棄することを求めます。
- ③ 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策への転換を早急に始めることを求めます。

これらを実現して、わたしたちの生存と未来の子どもたちへの責任を果たします。そのために「さようなら原発1000万人署名」と様々な集会・パレードを行います。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

<p>震災から9カ月</p> <p>2011 12/10 SAT</p> <p>がんばろう! さようなら原発1000万人署名</p> <p>会場 日比谷野外音楽堂 時間 13:30 ~ 集会・パレード</p>	<p>3.11の1カ月前</p> <p>2012 2/11 SAT(休日)</p> <p>全国一斉 さようなら原発1000万人アクション 全国主要都市 原発立地県 一斉アクション</p> <p>in 東京 代々木イベント広場、ケヤキ並木 13:30 ~ 集会・パレード</p>	<p>3.11から1年</p> <p>3/11 SUN</p> <p>in 福島 現地集会 福島県郡山市: 開成山球場 東京よりバスツアーあり</p>	<p>署名集約集会</p> <p>3/24 SAT</p> <p>さようなら原発1000万人署名集約集会</p> <p>会場 日比谷野外音楽堂 時間 13:30 ~ 集会・パレード</p>
--	--	--	--